

# ひらま 平間



2025年 1月29日  
川崎市立平間小学校  
学校便り no.10

<https://kawasaki-edu.jp/2/202hirama>

## 平間小マネジメントコンセプト（教育目標）

平間小の子がどこにいても楽しく生き生きとすごすため、自立と共生をめざし平間プライドを育み、未来を創る

### \*自分の命を守る

1月24日（金）、今年度最後の避難訓練を行いました。休み時間に放送を聞いた子どもたちは、落ちてこない、倒れてこない、移動してこない場所を自分で判断し、自分自身を守る大勢を取りました。次の放送では、給食室からの出火が知らされ、出火元から遠い階段を選んで校庭に避難しました。校庭で遊んでいた子どもたちは、校舎から離れ、みんなで集まって静かに次の指示を聞きました。今回は「予告なし」の休み時間の訓練でしたので、自分で放送内容を理解し、指示に従い、落ち着いて行動することが求められました。全員が集合し、安全確認ができたのち、子どもたちには次のような話をしました。最近アメリカのドジャースに入団が決まった「佐々木朗希」選手は東日本大震災で被災をし、大切な家族を失っています。佐々木選手は、今あるものがいつまでもあるわけじゃないと、後悔しないよう、一生懸命生きてきたそうです。子どもたちには「命があるからこそ、辛くても、一生懸命、次に向かって生きていくことができます。命を守るためのこの避難訓練をこれからも真剣に行って欲しい」と伝えました。学校ではこれからも、放送を通じて指示を理解し、適切に行動できる力を養っていきたいと思っています。

### \*「第6回 平間SDGsフェス」 & 「教育を語る集い」

1月18日（土）に第6回目となる平間SDGsフェスを開催しました。平間SDGsフェスでは、「かわさきSDGsゴールドパートナー」に登録している企業や団体、総合的な学習の時間でお世話になっている山梨県丹波山村やTBMさん、湘南貿易さん、お隣の県立工科高校の学生さんなど多種多様な方々が、出前授業やブース出展を行ってくださっています。これまで出前授業は、学年単位でやるが多かったためスペースの関係から保護者の方は参観を遠慮いただいていたのですが、企業の方などの出前授業への参画希望が増え、全学年がクラス単位で開催できるようになったため、全て一般公開という形を取ることができました。本当にありがたいことです。3～6年生も様々な形で学習の成果を発信し、多くの参加者に見ていただくことができました。

午後は、コミュニティ・スクールと地域教育会議との合同主催で、「教育を語る集い」を開催いたしました。当日は、参加予定の皆様以外にも、「学校だよりのお知らせを見ました」と、子ども食堂の皆さん、子ども文化センターの館長さん、民生委員さん、第三町会副会長さんなどが積極的にご参加くださいました。さらに平間SDGsフェスを参観に来てくださった、東京都や鎌倉市の先生方も加わってくださり、メンバー以外の方の積極的なご参加をいただき、「SDGsのまち平間のさらなる発展に向けて」をテーマにグループディスカッションを行い、大変有意義な話し合いをもつことができました。地域の教育に対する関心の高まりや平間小を温かく見守ってくださる姿勢に、改めて感激してしまいました。昨年9月にGoogle社に校長研修に行った際、「心理的安定性」のある職場づくりが大切であると学びました。ここでいう心理的安定性とは、成果に向けていつでも誰もが気兼ねなく意見を言える事だと伺いました。この日の「教育を語る集い」はまさしくそのような場であったと感じています。

ご参加くださった皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。今後とも平間小学校の子どもたちをどうぞよろしく願いいたします。

校長 五十嵐 礼子

2月の行事予定		ひら☆ハピ目標 「だれかのために行動しよう」 「感謝の気持ちをあらわそう」	1年	2年	3年	4年	5年	6年
2/1	土							
2	日							
3	月	朝会 委員会活動	4	4	4	4	5	5
4	火	多摩川河川敷清掃（5年）	5	5	6	6	6	6
5	水	B時程 代表委員会	4	4	4	4	4	4
6	木	入学説明会	5	5	5	5	5	5
7	金		5	6	6	6	6	6
8	土	エネルギー・環境子どもワーク ショップin川崎 2024（5年生有志児童参加）						
9	日							
10	月	朝会	5	5	5	6	6	6
11	火	建国記念の日						
12	水	B時程 読み聞かせ（6年）クラブ活動（最終）	4	4	4	5	5	5
13	木		5	5	5	5	5	5
14	金	キャリアタイム 「みんなで楽しもう！にこハピ遠足」（支援級）	5	6	6	6	6	6
15	土	PTA運営委員会						
16	日							
17	月	朝会 6年授業参観・懇談会	5	5	5	6	6	6
18	火		5	5	5	5	5	5
19	水	B時程 読み聞かせ（6年）	5	5	5	5	5	5
20	木	6年生を送る会	5	5	5	5	5	5
21	金	都内めぐり（6年）	5	6	6	6	6	6
22	土							
23	日	天皇誕生日						
24	月	振替休日						
25	火	児童朝会	5	5	5	5	5	5
26	水	B時程 読み聞かせ（6年） キャリア出前授業（6年）講師：中本賢さん	5	5	5	5	5	5
27	木	授業参観（1～5年）学級懇談会・学校報告会 学校運営協議会	4	4	4	4	4	4
28	金	体育館清掃	5	5	5	5	5	5

## <2/27（木）授業参観・学級懇談会・学校報告会を開催します>

【授業参観】：1・2年（9：35～10：20）      3・4・5年（10：50～11：35）

【PTA委員選出】（11：35～12：20）

\*児童 下校（13：10）

【学級懇談会】（13：30～14：00）・・・（各教室）

○クラスごとに学級懇談会を行います。

【学校報告会：14：15～】・・・（体育館）

○学校評価アンケートの結果をもとに、今年度の学校の取り組みをふり返ります。

\*6学年と支援級の懇談会は別の日程で行います。

☆6学年      令和7年2月17日（月）（詳細については、学年だよりをご覧ください。）

☆支援級      令和7年3月 4日（火）（詳細については、支援級だよりをご覧ください。）

# 1 / 18 (土) 平間SDGsフェス開催！！

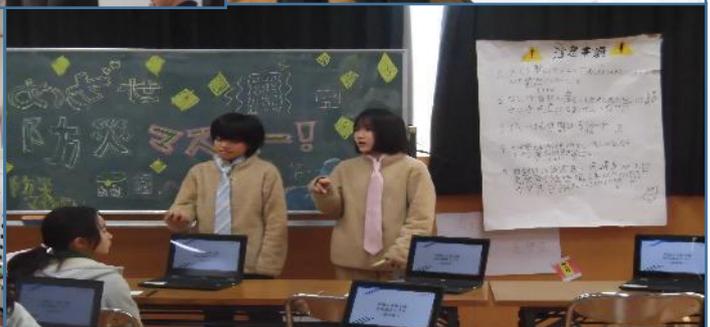


6年 なかよし会議～来年の平間公園なかよしフェスティバルがもっと盛り上げるようにするために～

5年 ごみと多摩川とわたし～多摩川のためにできることを知ろう～



34の企業団体に参加していただきました。(17の出前授業、12のブース出展、5つの展示・掲示物)



3年 平間の生き物を楽しみ隊！！～平間の自然の楽しみ方を知ってもらおう～

4年 めざせ 防災マスター！！～防災検定にチャレンジだ～



1. はじめの言葉・・・地域教育コーディネーター 出口 早百合 様  
昨今の状況を鑑み今年度の「教育を語る集い」は学校ごとの開催となりました。本日はたくさんの方にご参加いただきありがとうございます。今日は学校・保護者・地域・企業の方々がたくさん集まっておりますので、それぞれの立場から様々な意見を出し合いながら、「住み続けられる町平間」について一緒に考えていただきたいと思います。
2. 学校運営協議会および地域教育会議あいさつ・・・元平間小PTA会長 鈴木 武様  
平間小学校がSDGsに取り組み始めて6年目をむかえます。最初の頃は、SDGsについて大人も子どももさっぱり意味が分からない中、子ども達と一緒に学習し、子ども達と共に知識を深めようとしていたのを覚えています。  
そんな中、SDGsについて「知識よりもアクション」が求められていることに気づき、子ども達は1～6年生のそれぞれの学年・クラスで考えた様々なSDGsアクションを実践し、学校の外に出て活動を発表したり、協働を呼び掛けたりしました。それに伴い、保護者や平間の地域にもSDGsに対する認識が高まり広まっていったように思います。  
また、様々な取り組みの成果を国や市から表彰していただき価値付けてもらったおかげで、平間小学校＝SDGsという認識が周りに広まると共に、子ども達の意識も変わったと思います。ちなみに、平間中学校の生徒会長がコミュニティ・スクールの話し合いに参加し、「中学校でもSDGsに取り組みたい」と意見したそうです。小学校で育んだ思いが、時が流れても生き続けていることがとてもうれしいことです。  
そこで今日は、これまで積み重ねてきた「SDGsのまち平間」を今後さらに発展させていくことを目指して話し合っていたきたいと思います。

3. 今年度の校内研究について・・・教諭（研究主任） 加地 盛一郎  
6年前に学校教育目標を見直し、当時の全教職員たちで、目指す子どもの姿についてより具体的な姿を想定し具体的な文言に改めました。そして、その目標を達成するために、ホールスクール・アプローチの考え方で、学校生活全体を通して子ども達一人一人の成長を目指しています。  
具体的な指導体制として、全教員が3つの部会に分かれ、それぞれの視点で子どもの成長を意識しながら、全教職員で連携して取り組んでいます。【①研究部（PBLの視点で生活科・総合的な学習の時間の研究）、②ESD部会（特別活動や代表委員会など）③児童支援部（児童指導・誰も取り残さない児童支援の視点）④コミュニティ・スクール⑤PTA】これらの成果を昨年12月4日川崎市の研究推進校として研究発表しました。

#### 4. グループディスカッション

- \*全4グループ。構成メンバーは、教員・<sup>コミュニティ・スクール</sup>学校運営協議会委員・地域教育会議委員・企業・団体・民生委員・地域協力者・他都市教諭など8～10名。

テーマ：『SDGsのまち平間のさらなる発展に向けて、学校・保護者・地域・企業で語り合い、それぞれの可能性を探る』 話題①『自己紹介・これまでの取り組み』②『これからの平間』

- A：平間の町は①自分達で何とかする地域②大人が子どもを見守る町③子育てしやすい町で、平間のまちを好きな人が多い。これからも平間の町が「大好きだ」と思える子どもと大人でありたい。SDGsの取り組みを継続していくことは難しいが、町のことを考え、アクション出来る子ども達を育て、世代が変わっても平間を大切にしたい。
- B：平間小はすごい！地域に出た学習活動や企業とつながった学習活動はなかなかできない。そんな中、子ども達は6年間の活動を通して、「自分達が動けばなんとかできるんじゃないか」と思っているのもすごい！この6年間の積み上げを中学にもつなげてほしい。また、現在育まれたつながり（学校・保護者・地域・企業）に中学校や近隣校（下河原・古市場）も巻き込んで新たなつながりを作りたい。
- D：大切なことはつながり。これまでのつながりを大切にしながら、さらに広げる。そして、子ども達と町の人達が「ただいま」「おかえり」のあいさつがとびかう町、子ども・大人・教職員が生き生きとできる町にしたい。そのために、これからも学校から地域に働きかける姿勢を大切にしたい。

#### 5. 終わりの言葉・・・学校長 五十嵐 礼子

まず、参加者募集の際には不手際があり申し訳ありませんでした。本日はお忙しい中、大変多くの地域にお住いの方々にご参加いただきありがとうございました。本日の「教育を語る集い」は、学校運営協議会と地域教育会議共催の形で実施致しましたが、予想以上に様々な立場の方々から平間の町のよりよい姿についてものすごい熱量で語り合うことができ大変感動しました。

また、本日のSDGsフェスにおきましてたくさんの企業の方々にご協力いただいて、全学年各クラスで出前授業を行っていただきました。大変わかりやすく勉強になりました。また、3年生以上はこれまでの実践・学習成果を発表しました。皆様のご協力のおかげで日々子ども達のSDGsアクション（学習活動）が支えられています。

先程のグループの報告にもある通り、これからもそれぞれのつながりを大切にしながら、引き続き平間プライドの育成を目指し、平間の町が好きな子どもも育てていくとともに、平間の町と町の皆さまとの関わりをより一層深めていきたいと思っておりますので、これからも平間の子ども達のためにそれぞれの立場からのご協力をよろしくお願いいたします。